

※これより先に記載いただいた情報は取りまとめ後に公表させていただきます。

レシピ名	装置トラブルの原因調査を迅速に。データの確認作業を効率化！				
一言説明 (32文字以内)	設備の監視・点検を遠隔管理し、管理工数や歩留まりを短縮可能。				
ユースケース 分類	対象領域 ↓チェック欄	目的	ユースケース ↓チェック欄 ※詳細は参考資料2及び3をご覧ください。		
	◎ A 現場カイゼン	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input type="checkbox"/>	1 作業員のポカよけ	
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	2 設備の加工誤差最小化	
	○ B 業務プロセス改善	ハ 顧客基盤拡大	<input checked="" type="checkbox"/>	3 ダウンタイム削減	
		ニ リードタイム削減	<input checked="" type="checkbox"/>	4 設備・人の稼働率向上	
	○ C 製造プロセス最適化	ホ 顧客基盤拡大	<input checked="" type="checkbox"/>	5 人の作業を効率化・負担軽減	
		イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input type="checkbox"/>	6 生産に係るリソースの最適配分	
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	7 在庫の最適化	
		ハ 技能継承/人材育成	<input type="checkbox"/>	8 多様なニーズへの対応	
	その他のユースケースに対し、該当する対象領域、目的について上記から記号でお示しいただくか、上記以外の場合はそれぞれ具体的にご記入下さい。	ニ リードタイム削減	<input type="checkbox"/>	9 共同受注体の形成	
ホ 顧客基盤拡大		<input type="checkbox"/>	10 設計品質の向上		
イ 品質向上・安定化/不良率低減		<input type="checkbox"/>	11 トレーサビリティの確保		
ロ 生産性向上/コスト削減		<input type="checkbox"/>	12 材料の使用量の削減		
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	13 多様な人材の活用			
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	14 技能の継承			
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	15 設計開発・見積りの自動化			
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	16 仕様変更への対応の迅速化			
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	17 生産ライン設計の効率化			
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	18 マーケティング強化			
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	19 サービス化			
その他のユースケース	<input type="checkbox"/>	20 製品性能・機能向上			
機能分類	機能領域・・・レシピの機能領域について該当するすべての箇所をチェック下さい。④データ活用は必須と致します。(詳細は本書式表紙の「IoTレシピについて」欄や、応募要項、企画書等をご覧ください)				
機能分類	個別の機能→ ↓横串に跨る機能	<input checked="" type="checkbox"/> ①データを上げる	<input checked="" type="checkbox"/> ②データをためる	<input type="checkbox"/> ③データを分析する	
機能分類	⑤データを見せる	<input checked="" type="checkbox"/> (どの領域における見える化かは次ページの概要にご記載下さい。)			
機能分類	⑥導入支援	<input type="checkbox"/> (どの領域における支援かは次ページの概要にご記載下さい。)			
導入費用 導入容易性	立上げ・導入期間	<input checked="" type="radio"/> 即日	<input type="radio"/> 3日以内	<input type="radio"/> 1週間以内	<input type="radio"/> 1か月以内
	導入開始から1年間で発生する想定コストレンジ	<input type="radio"/> ~10万円未満	<input checked="" type="radio"/> 10万円 ~50万円未満	<input type="radio"/> 50万円 ~100万円未満	<input type="radio"/> 100万円以上
	初期費用	BOXデータロガー購入費用(オープン価格)			
	ランニングコスト	0			
	その他(導入支援費等)	-			
	導入容易性	(費用等に関する補足、導入時の手続き、手順等をご記入ください。)(250文字以内)			
導入容易性	BOXデータロガーはスタンドアロンタイプのため、既存設備のシステムが稼働している状態に後付けが可能です。				
導入容易性	BOXデータロガー設定ツールおよびGX LogViewerは三菱電機FAサイトより無料でダウンロードすることができます。				

レシピ(ソリューション)を構成するツール概要	<p>●データ活用による一連のレシピ(ソリューション)を実現するための以下に示す機能領域ごとの個々のツールについて、分解可能な範囲で概要を以下にご記入下さい。また、一つのツールによっていくつかの機能領域の役割を行っている場合はその旨をご記載下さい。</p> <p>●お示しいただいたツールごとの「ばら売り」も行っている場合は、該当のツールについて、IoTツール応募フォーマットを合わせてご用意下さい。</p>	
	①データを上げる	<p>ツール名(メーカー) BOXデータロガーおよびBOXデータロガー設定ツール</p> <p>概要 遠隔地の設備のデータをEhernet経由で収集することや、事前に設定した条件の成立時、自動でメールを送付することが可能。</p>
	②データをためる	<p>ツール名(メーカー) BOXデータロガー GX LogViewer(任意)</p> <p>概要 収集したデータは、BOXデータロガーに挿入したCFカードや転送先FTPサーバに保存可能。 また、GX LogViewerではリアルタイムに取得・表示したデータをPCに保存可能。</p>
	③データを分析する	<p>ツール名(メーカー)</p> <p>概要</p>
	④データを活用する	<p>ツール名(メーカー) GX LogViewer</p> <p>概要 BOXデータロガーにより収集した大容量データを表示・分析可能。 異常発生の原因究明や、稼働率の改善に活用する。</p>
	⑤データを見せる	<p>ツール名(メーカー) GX LogViewer</p> <p>見える化している領域(上記①～④若しくは文章で記載下さい) ①④</p> <p>概要(どのように見える化をしているか、上記①～④のツールと一体化している等詳細を記載下さい) メール送付、ファイルサーバへの転送やCFカードからの読み出し等により入手したロギングデータを、ドラッグ&amp;ドロップの簡単操作で簡単に可視化可能。大容量なデータもグラフの重ね合わせや整列で見やすく表示でき、データの確認作業を効率化する。</p>
	その他のツール 上記の分類にそぐわないものなど	<p>ツール名(メーカー)</p> <p>活用している領域</p> <p>概要</p>

- 本レシピ(ソリューション)のユースケースの詳細についてご記載下さい。(どのような課題に対し、どのように解決できるのか等。)
- レシピにおけるツール構成について、図や写真等を書式内に張り付けて、示してください。
- 別途、図や写真等のビジュアル中心を想定した追加フォーマットをご用意しております。ビジュアル用のフォーマットは主に公表後のPR等に活用する予定ですので、キービジュアル等はそちらにもお示し下さい。

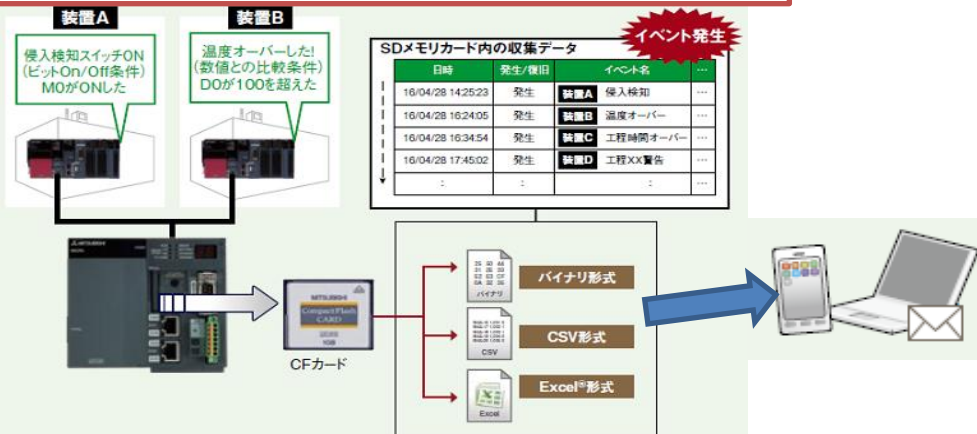
解決可能な課題の例:

- ・事務所から離れた工場の状態をモニタリングしたい。
- ・異常発生時、すぐに対応したい。

解決方法①: イン트라ネット/インターネット経由でモニタリング



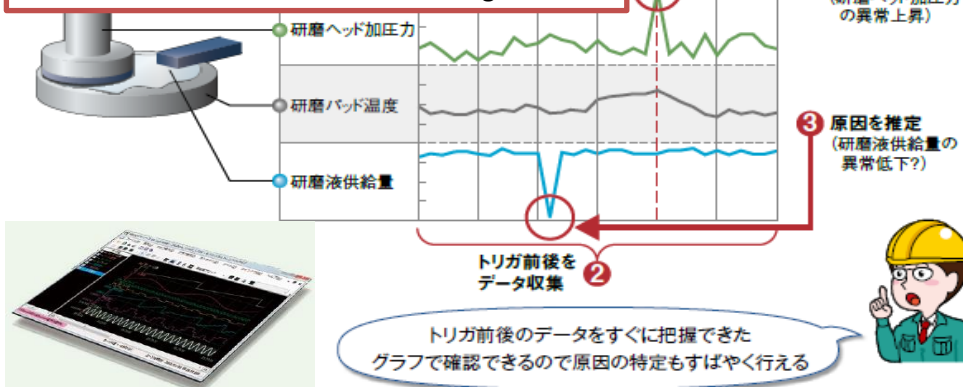
解決方法②: イベントログギング結果を担当者へメール送付



解決可能な課題の例:

- ・トラブルの原因を調べるために、トラブル発生前の状態を知りたい。
- ・トラブル発生前後のデータのみ分析して、トラブルの発生箇所を知りたい。

解決方法: トリガログギング機能とGX LogViewer



レシピ  
(自由記述)

有効性 安全性	●レシピに関する機能や波及効果、想定ユースケース以外の活用可能ケース、セキュリティ面等の安全性についてご記入下さい。(300文字以内)			
	<p>【有効性】 BOXデータロガーは、メーカーや機種異なるPLCでも同時にロギング可能です。</p> <p>【安全性】 UPSにも対応しており、UPSに接続すれば、大切なロギングデータを保護することができます。</p>			
波及効果	●波及効果や、機能領域区分における他のツールで相性の良いツール、想定ユースケース以外の活用可能ケース(具体的なものであれば追加でご応募下さい)等についてご記入下さい。(300文字以内)			
	<p>【波及効果】 レイアウト・グラフ・計算式などのExcelテンプレートを事前に設定すれば、データを帳票の形式や報告書の形式に自動で整形・保存可能です。</p> <p>GX LogViewerにてグラフの表示設定を保存すれば、異なる日に取得したデータも、同じスケールや色でグラフ表示できます。</p>			
問合せ先 情報 (ユーザ企業からの問合せ先)	(問合せ先情報を、開示可能な範囲でご記載下さい。)			
	企業・団体名/ 個人名	(フリガナ)ミツビシデンキカブシキガイシャ ナゴヤセイサクシヨ 三菱電機株式会社 名古屋製作所	企業区分 ● 大企業(300人以上) ○ 中小企業(300人未満) ○ 団体 ○ 個人	
	所在地	都道府県 愛知県	市町村以下(フリガナ)ナゴヤシヒガシキヤダミ 名古屋市東区矢田南五丁目1番14号	
	企業HP	<a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/">http://www.mitsubishielectric.co.jp/</a>		
	ツールのWebサイト、動画サイト(3つまで)	<a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/sols/sol/dlogger/lineup/box_logger.html">http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/sols/sol/dlogger/lineup/box_logger.html</a> <a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/products/cnt/plceng/smerit/gx_logviewer/index.html">http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/products/cnt/plceng/smerit/gx_logviewer/index.html</a>		
	問い合わせ窓口 担当者	担当者名	※上記関連サイトよりお問い合わせ下さい	
		ご連絡先		